

# 事前評価書

|  |   |
|--|---|
| 1 事業名<br>農地環境整備事業  | 地区名・路線名等<br>作手下山地区  |
| 2 事業概要   |   |
| (1) 位置   | 新城市   |
| (2) 規模・内容  | 区画整理 31.8ha   |
| (3) 事業期間   | 平成21年度から平成26年度  |
| (4) 事業費  | 481百万円  |
| 3 必要性  |   |
| <p>本地域は、農地は狭小で不整形であり、農道は狭く、用水はパイプライン化されているが老朽化が激しく、日々の水管理に多大な労力を費やしており、耕作放棄地を生じる原因となっています。</p> <p>このため、区画形質の是正・道水路の整備・農地の汎用化等ほ場条件の整備を行い、営農労力及び維持管理費の節減を図り、耕作放棄地を防ぐ必要があります。</p> |   |
| 4 事業効果（費用対効果分析のある場合）   |   |
| (1) 評価期間   | 46年間  |
| (2) 基準年度   | 平成20年度  |
| (3) 基準年における総費用（C）  | 468,083千円   |
| (4) 基準年における総便益（B）  | 484,441千円   |
| (5) 便益の内訳  | 作物生産効果、営農経費節減効果<br>維持管理費節減効果、耕作放棄地防止効果<br>地積確定効果、非農用地創設効果 |
| (6) 費用対効果（B/C）   | 1.04  |
| (7) その他  | 特になし  |
| 5 事業をめぐる社会情勢   |   |
| <p>本地区は、中山間地域に位置する水田地帯となっており、第1次新城市総合計画において農業基盤整備を行う地区として位置付けられております。地区中央を流れる一級河川巴川の改修工事が計画されており、地区内の工事を同時に施工する必要があります。また、営農労力や営農経費を減少させ、耕作放棄地を減少させることは地元から大きく期待されています。</p>    |   |
| 6 その他特記事項  |   |
| 特になし   |   |